

熊野の経塚を考える

2025

2月2日 (日) SUN

13:00 ~ 16:30

入場無料
120名

熊野本宮館 北棟

▶ 講演

- ・ 本宮備崎経塚の発掘調査から
〈講師〉中村 浩 (浩道) 氏 [大阪大谷大学名誉教授]
- ・ 熊野三山信仰の成立と末法
〈講師〉大河内 智之 氏 [奈良大学准教授]
- ・ 熊野三山の経塚
〈講師〉時枝 務 氏 [立正大学教授]

▶ パネルディスカッション

- ・ 熊野の経塚を考える
〈パネリスト〉
中村 浩 (浩道) 氏・大河内 智之 氏・時枝 務 氏
〈コーディネーター〉
山本 殖生 氏 [国際熊野学会代表委員]

同時開催

企画展「熊野の経塚 ～熊野本宮備崎と熊野古道～」

世界遺産熊野本宮館 2025年2月1日(土)～9日(日) ※備崎経塚出土資料のみ展示
田辺歴史民俗資料館 2025年3月1日(土)～23日(日)

主催：田辺市・田辺市教育委員会

お問合せ：田辺市教育委員会文化振興課 (〒646-8545 田辺市東山 1-5-1) TEL:0739-26-9943

平安時代後期の11世紀以降、末法思想の広がり背景に、仏教の衰滅を恐れた貴族や僧侶が、法華経などの経巻を経筒に入れ仏具類とともに地中に埋納しました。現在、経塚と呼ばれるこれらの遺跡・遺構は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されている熊野三山や熊野古道周辺にも数多く築かれており、熊野三山では新宮に権現山経塚、那智には那智山経塚、本宮には備崎経塚があり、また熊野古道沿いの王子社や園雞神社境内など、熊野詣と密接に関わる場所でも多くの経塚が発見されています。



今回のシンポジウムでは、これまでの発掘調査に加え、熊野に関する最新の研究成果から、熊野で経典を埋納した意味を改めて見つめ直します。

講師・パネリスト



なかむらひろし(こうどう)
中村 浩 (浩道)
大阪大谷大学名誉教授



おこうちともゆき
大河内 智之
奈良大学准教授



ときえだつとむ
時枝 務
立正大学教授



やまもとしげお
山本 殖生
国際熊野学会代表委員

コーディネーター

関連イベント

企画展「熊野の経塚 ～熊野本宮備崎と熊野古道～」

これまでの発掘調査や現地踏査などにより発見された、熊野三山や熊野古道沿いの経塚出土資料のほか、今回製作した備崎経塚出土の銅造薬師如来立像のレプリカを展示します。

- 【会場】 世界遺産熊野本宮館 北棟
田辺歴史民俗資料館 企画展示室（文化交流センターたなべる2階）
- 【会期】 熊野本宮館 令和7年2月1日（土）～2月9日（日）
田辺資料館 令和7年3月1日（土）～3月23日（日）
- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時（熊野本宮館は午前9時から）
- 【休館日】 月曜日、3月21日（金）（熊野本宮館は無休）
- 【展示解説】 担当職員による展示解説を行います（田辺歴史民俗資料館のみ）
3月8日（土）、22日（土） いずれも午後1時30分から